

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	6	4	2	子供室内のゾーン分けや利用者の配置は毎日Nsと集団スタッフ間で相談している。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	4	3	2	送迎等で時間帯によって少ないと感じる時がある。15時以降のスタッフ数と役割が間に合っていない。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	3	1	1	視覚的にとらえやすい標示が少ない。玄関は中から出れないように手動ボタンが必要ではないか？
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	7	7	0	2	振り返りを行える時間を作っていない。運営会議や業務後の話し合いで意見交換を行い、改善に努めている。NsのPPCAはNs間で共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	5	2	1	毎年行っている。HPでアンケート結果を公開している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	5	5	1	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	8	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	13	1	0	2	毎月の勉強会実施。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	4	1	2	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	6	3	2	分からない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	3	1	1	適宜話し合いをしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	7	0	0	当日の状態に合わせて変更したり、少しずつレベルアップするプログラムを意識している。活動内容が固定されがちな部分がある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	6	3	1	「きめ細やか」については改善の余地ありと思われる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	3	2	2	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	0	0	1	毎日Ns・集団スタッフで話し合いをしている。情報共有してから支援に臨むようにしている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	4	0	1	週2回多職種で情報共有の場を設けている。支援後の情報共有が不足しがちなので、意識して行っていく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	3	1	1	カルテの記入・確認をし、支援の内容に反映させている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	1	1	2	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	6	1	2	分からない。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	5	1	2	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11	1	2	2	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10	3	0	3	指示書・同意書のみ。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	3	3	3	現状卒園した後は情報共有は行っていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	4	1	2	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7	5	2	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	9	2	事業所外で活動する機会が少ない為、交流する機会が少ない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	6	2	分からない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	5	0	1	連絡帳を通して行っている。 送り出し・受入れの際に児童の様子を確認し、家族との情報共有に心掛けている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	6	2	2	
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	1	2	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	2	0	2	何か聞かれれば知識内で応えている。 個々に合わせた内容や支援を行っていない。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	2	3	2	コロナ禍により滞留傾向。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	2	1	保護者からの意見など、些細な事でも職員間で報告するようになっている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	2	5	1	コロナの状況でできていない。
	③⑤	個人情報の取扱いに十分注意しているか	16	0	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	2	2	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	8	4	1	
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	6	6	3	1	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	6	6	1	以前は行っていた。災害時に備えた訓練を行えていない為、児童や利用者に伝えていく必要あり。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	3	4	1	分からない。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	4	3	1	どの行為が身体拘束に当たるのか分からないスタッフの為に勉強会があると良いかも。線引きが難しい。(以前の職場ではw/c上のオーバーテーブルも制御でダメと言われたことがある。)
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	3	3	1	分からない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	2	2	1	共有の方法を考えていく。